

## OSCE シナリオデザインシート

1. テーマ	抗がん剤副作用（好中球減少症）による発熱時の観察と対応
2. 学習者・人数	3年生・4名
3. 場面	4床室
4. 試験時間	7分/回
5. ブリーフィング時間	オンラインによるブリーフィング（病室環境等）
6. デブリーフィング場所・時間	40分→全員試験終了後
7. 目標	① 発熱時の随伴症状を観察できる。 ② 発熱患者の苦痛を緩和するケアが実施できる。

### 8. 患者情報

氏名： 花見一雄 男性  
 年齢： 64歳  
 既往歴： 特記事項なし  
 診断： 肺がん（腺がん）ⅢB（T1aN3M0）  
 現病歴： 市の検診で異常を指摘され、CT等の精査を受ける。病理診断の結果、肺がんの診断を受けがん化学療法目的で入院した。入院翌日から PEM + CDDP 療法を受けた。治療後より吐き気で食事の摂取量が低下し、倦怠感が強くベッド上で臥床している時間が長かった。

### 9. シミュレーションの課題

花見さんは本日、抗がん剤投与日から11日目です。3日前の採血の結果で G-CSF 注射が始まっています。花見さんの血液検査の結果をふまえ、朝 10 時のバイタルサインの測定場面で状態の観察と対応をしてください（7分間）。

10. 本日の実習計画（様式6）は立案している。

### 11. タイムスケジュール(4人 Ver)

時間	内容	備考
10分間	OR	
7分間	1人目	
1分間	交代	
7分間	2人目	
1分間	交代	
7分間	3人目	
1分間	交代	
7分間	4人目	
45分間	自己評価、患者役からフィードバック デブリーフィング	

### 12. 役割分担（教員当日）

学生待機室係・誘導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1つ前受験者が入室後、廊下へ誘導</li> <li>・試験が終了した学生をディブリ2へ誘導</li> </ul>
患者役	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッド上で布団等をかぶり臥床</li> <li>・学生が自己紹介を終えたタイミングで患者から「熱を測ったら 39.5℃ありました」</li> </ul>

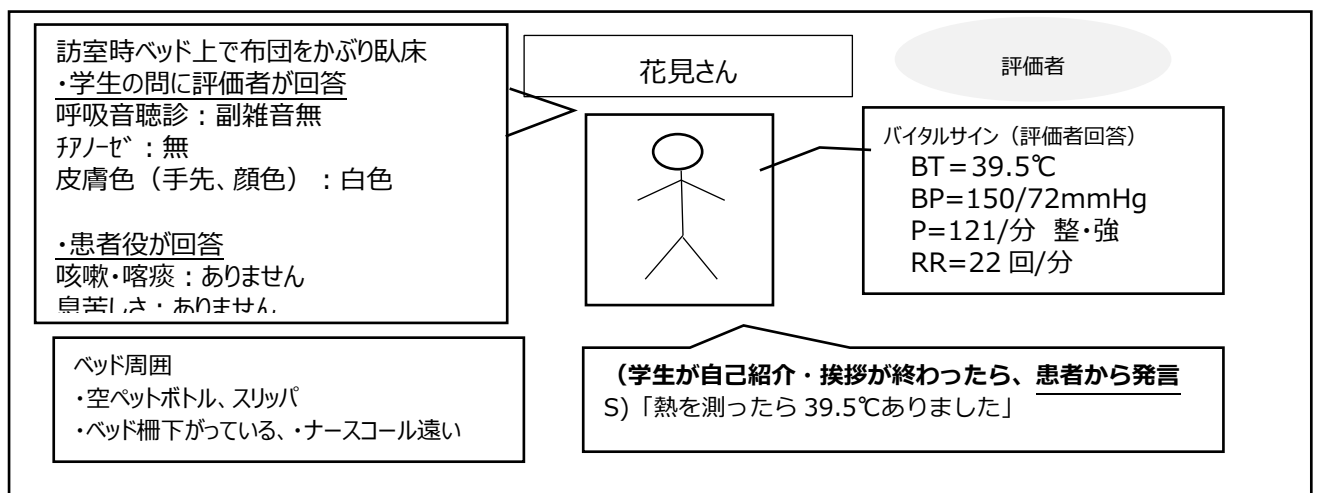
評価者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入室した学生の学籍番号と氏名を確認</li> <li>・開始と退場の指示</li> <li>・評価表にそって評価</li> <li>・会場内でのフィードバックなし</li> <li>・ファシリテーター（観察に回答）</li> </ul>
タイムキーパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「開始してください」の合図</li> <li>・終了「1分前です」</li> <li>・「終了します」</li> </ul>
ディブリーファー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員 OSCE 終了後にディブリーフィング</li> </ul>

## 13.ディブリーフィングアウトラインシート

時間	目標に準じた学習者に期待する動き	デブリーファーの留意点
30分	<p>Q1.花見さんを観察した結果を WB に記載しましょう。 高体温の原因と随伴症状に分けましょう。</p> <p>A1・バイタルサイン（患者の身体に触れた）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・随伴症状と程度（体熱感、倦怠感、発汗、悪寒、口喝など）</li> <li>・いつから、どこが、どのように</li> </ul> <p>Q2.発熱の原因と成り行きは？。</p> <p>A2. 原因：抗がん剤副作用、骨髄抑制(白血球減少)、発熱性好中球減少症 成り行き：脱水、敗血症（ショック）、転倒等</p> <p>Q3.花見さんに実践した看護を振り返る</p> <p>A3.冷罨法や寝衣調整、水分補給、苦痛、不安への配慮 高体温の判断と今後の対応の説明、安全への配慮:NS コール、履物、ベッド柵、プライバシー保護</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書や授業資料を紹介</li> </ul>
15分	<p>Q5.花見氏の状態を要約しましょう。</p> <p>A5.化学療法後 11 日目、今朝 1000(好中球 500)、化学療法後の骨髄抑制状態。発熱性好中球減少症の可能性がある。今後重症感染のリスクあり。 発熱による苦痛が強く、安全・安楽につとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で考えた後、グループで共有</li> <li>・看護師に報告する要領で報告。</li> </ul>

## 14.設営シート

## 1) ベッド周囲



2) 必要物品

OSCE 前	ディプリーフィング会場	
・座席表	・座席表	
・会場名・ベッドネーム	・ホワイトボード 各G分	
・マジックミラー部のシート	・ホワイトボードマーカー	
・空ペットボトル、スリッパ、V S測定	・GWの方法各G (スライド P 2.3)	
・フェイスシールド		